

# 山口県のモノづくり

## 座談会

山口県は1910年代から化学や鉄鋼などの基礎素材型産業が立ち、現在では国内有数の集積地を形成する。県はこれらの特性を活かし、新産業の育成につなげようと高度技術産業の集積を進めている。そこで県内が創業の地である宇部興産とトクヤマの2社はじめ、行政関連と大学の代表の方々にお集まりいただき「高度技術産業の集積」をテーマに今後の事業戦略や研究開発について議論してもらつた。



山口県商工労働部長  
森敏明

座談会出席者

山口県産業技術センター理事長  
山口大副学部长  
宇部興産常務執行役員  
トクヤマ取締役常務執行役員  
司会 日刊工業新聞社西日本支社長

山田隆裕  
森秀敏  
三池秀史  
久保田隆昌  
松本亮一

研究開発の機能を置いて  
いる。  
山田哲 当社は18

年に10周年を迎える。

その年に売上高5000

億円という大きな目標を

掲げ中期経営計画を策定

し、目標達成に向けた取

り組みを進めている。当

社の事業はシメント化

多品目、多結晶シリコンが

大きな柱。生産の約9割

は徳山製造所が担つてい

る。山口県は素材型産業

が集積しているほか、港

埠頭設備などの

リミド・チエーン、半

自動車、ITなど、新しい分野の一機

組んでいる。当初は研究

開発が目的だったが、そ

の後、事業化へ向けた内

容に変わった。山口大学

との連携もうまく行って

おり、「やまとグリーン

部材クラスター事業」は

今年が3年目の中間年に

始まっている。大学発ベンチャ

ーの会社が来年度から生

産を始めるなど動きも出

てきた。12年度は大手企

業や大学のシーズを活用

した取り組みを一層推進

する。中核基盤事業のカ

ラクタム、合成ゴムなど

は非常に大きい。

また04年ころから産業

公連携で研究開発に取り

組んでいる。当初は研究

開発が目的だったが、そ

の後、事業化へ向けた内

容に変わった。山口大学

との連携もうまく行って

おり、「やまとグリーン

部材クラスター事業」は

今年が3年目の中間年に

始まっている。大学発ベンチャ

ーの会社が来年度から生

産を始めるなど動きも出

てきた。12年度は大手企

業や大学のシーズを活用

した取り組みを一層推進

する。中核基盤事業のカ

ラクタム、合成ゴムなど

は非常に大きい。

また04年ころから産業

公連携で研究開発に取り

組んでいる。当初は研究

開発が目的だったが、そ

の後、事業化へ向けた内

容に変わった。山口大学

との連携もうまく行って

おり、「やまとグリーン

部材クラスター事業」は

今年が3年目の中間年に

始まっている。大学発ベンチャ

ーの会社が来年度から生

産を始めるなど動きも出

てきた。12年度は大手企

業や大学のシーズを活用

した取り組みを一層推進

する。中核基盤事業のカ

ラクタム、合成ゴムなど

は非常に大きい。

また04年ころから産業

公連携で研究開発に取り

組んでいる。当初は研究

開発が目的だったが、そ

の後、事業化へ向けた内

容に変わった。山口大学

との連携もうまく行って

おり、「やまとグリーン

部材クラスター事業」は

今年が3年目の中間年に

始まっている。大学発ベンチャ

ーの会社が来年度から生

産を始めるなど動きも出

てきた。12年度は大手企

業や大学のシーズを活用

した取り組みを一層推進

する。中核基盤事業のカ

ラクタム、合成ゴムなど

は非常に大きい。

また04年ころから産業

公連携で研究開発に取り

組んでいる。当初は研究

開発が目的だったが、そ

の後、事業化へ向けた内

容に変わった。山口大学

との連携もうまく行って

おり、「やまとグリーン

部材クラスター事業」は

今年が3年目の中間年に

始まっている。大学発ベンチャ

ーの会社が来年度から生

産を始めるなど動きも出

てきた。12年度は大手企

業や大学のシーズを活用

した取り組みを一層推進

する。中核基盤事業のカ

ラクタム、合成ゴムなど

は非常に大きい。

また04年ころから産業

公連携で研究開発に取り

組んでいる。当初は研究

開発が目的だったが、そ

の後、事業化へ向けた内

容に変わった。山口大学

との連携もうまく行って

おり、「やまとグリーン

部材クラスター事業」は

今年が3年目の中間年に

始まっている。大学発ベンチャ

ーの会社が来年度から生

産を始めるなど動きも出

てきた。12年度は大手企

業や大学のシーズを活用

した取り組みを一層推進

する。中核基盤事業のカ

ラクタム、合成ゴムなど

は非常に大きい。

また04年ころから産業

公連携で研究開発に取り

組んでいる。当初は研究

開発が目的だったが、そ

の後、事業化へ向けた内

容に変わった。山口大学

との連携もうまく行って

おり、「やまとグリーン

部材クラスター事業」は

今年が3年目の中間年に

始まっている。大学発ベンチャ

ーの会社が来年度から生

産を始めるなど動きも出

てきた。12年度は大手企

業や大学のシーズを活用

した取り組みを一層推進

する。中核基盤事業のカ

ラクタム、合成ゴムなど

は非常に大きい。

また04年ころから産業

公連携で研究開発に取り

組んでいる。当初は研究

開発が目的だったが、そ

の後、事業化へ向けた内

容に変わった。山口大学

との連携もうまく行って

おり、「やまとグリーン

部材クラスター事業」は

今年が3年目の中間年に

始まっている。大学発ベンチャ

ーの会社が来年度から生

産を始めるなど動きも出

てきた。12年度は大手企